

平成 21 年 7 月 30 日

会 社 名 ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 徳 中 暉 久  
(コード番号：8729 東証第一部)

平成 22 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 22 年 3 月期の第 2 四半期累計期間の業績予想(連結)を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。なお、通期の業績予想については、修正していません。

記

1. 連結業績予想数値の修正

平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(単位：億円)

	経常収益	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A)	4,370	200	100
今回発表予想 (B)	4,560	270	140
増減額 (B-A)	190	70	40
増減率	+4.3%	+35.0%	+40.0%
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	4,200	224	121

2. 修正の理由

当第 1 四半期会計期間は、生命保険事業において、金融市場環境が比較的良好であったことから資産運用収益が計画を上回ったほか、保険金の支払いが計画を下回って推移しました。当該実績を踏まえ、第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値を上方修正いたします。

なお、通期の業績予想については、国内景況感の一部底打ち期待がでているものの、金融市場環境について依然不透明要因があることから修正いたしません。

上記の修正数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によりこれと異なる可能性があります。

なお、当社の平成 22 年 3 月期第 1 四半期決算発表は平成 21 年 8 月 11 日を予定しております。

当社の連結業績(\*)および個別業績は、日本の会計基準に準拠して作成しており、その会計基準は、当社の親会社であるソニー株式会社が開示する連結業績の準拠する米国の会計原則とは異なります。

\*当社の連結業績の範囲には、ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社、ソニー生命保険株式会社、ソニー損害保険株式会社、ソニー銀行株式会社、Sony Life Insurance (Philippines) Corporation、ソニーバンク証券株式会社および、持分法適用会社としてソニーライフ・エイゴン・プランニング株式会社が含まれております。

また、ソニー株式会社が平成 21 年 7 月 30 日に発表した 2009 (平成 21) 年度第 1 四半期連結業績 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日) において、当社グループはソニーグループの金融分野における主要な部分を構成しておりますが、当社の連結範囲と、ソニー株式会社がソニーグループの金融分野として位置づける範囲は同一ではありません。なお、ソニーグループの金融分野として位置づけられる範囲については、ソニー株式会社が発表した 2009 (平成 21) 年度第 1 四半期連結業績のお知らせをご覧ください。

#### 注意事項

将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものには限定されません。口頭または書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にもたびたび含まれる可能性があります。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。実際の業績は、様々な重要な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しにのみ全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見直しを見直すとは限りません。当社はそのような見直しの義務を負いません。

以 上

---

(お問い合わせ先)

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社 広報・IR 部 此尾 (このお)・藤原  
電話 (03) 5785-1074

E-mail : [press@sonyfh.co.jp](mailto:press@sonyfh.co.jp)

(ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社のホームページ)

<http://www.sonyfh.co.jp/>